

『Lines of Sight ~それぞれのアジアへの視線~』

● PFWトップページ ● NPIトップページ

Title: 「股旅—gdeh special—」



山市 直佑
1985年栃木県生まれ。祖父母に多大な影響を受けながら育つ。蓮の原健児の気持ちを今でも忘れない。日本写真芸術専門学校助手を経て、現在大学院生兼任フリーランス。

● 最近のエントリー

- こんなに大きくなりました。
(2007.05.07)
- いまもなお
(2007.05.02)

● アーカイブ

- Oktober 2012
- März 2011
- September 2010
- August 2010
- März 2010
- Februar 2010
- März 2009
- Februar 2009
- November 2008
- Oktober 2008
- September 2008
- Juli 2008
- Juni 2008
- April 2008
- Januar 2008
- Dezember 2007
- November 2007
- Juli 2007
- Mai 2007
- April 2007
- März 2007
- Februar 2007
- Januar 2007
- Dezember 2006
- November 2006
- Oktober 2006
- September 2006
- August 2006
- Juli 2006
- Juni 2006
- Mai 2006
- April 2006
- März 2006

● 投稿カレンダー

- カテゴリー一覧
- countries report

● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE

OLYMPUS

Your Vision, Our Future

RSS 2.0

股旅—gdeh special— > Mai 2007 アーカイブ

07.05.07

こんなに大きくなりました。

[Tweet](#)[Check](#)

同じクラスだった早川さんに、去年の誕生日もらった植物。

十二月(写真中央の小さな植物がそう。)



三月(写真下段中央のかわいらしい植物がそう。)



五月(写真中央のたくましい植物がそう。)





最初は350mlペットボトルに並ばない程度だったのに。
いつの間にか1Lペットボトルに手が届きそうです。

カテゴリ：

post by 山市 直佑 | 日時: 2007.05.07 | [パーマリンク](#) | [コメント \(0\)](#)

[脱旅 -gdeh special- > Mai 2007 アーカイブ](#)

07.05.02

いまもなお

[Tweet](#)

[Check](#)

このページを見てくれている人はどのくらいいるんだろう。
FW科っていう学科ができあがって、
その最初の学生が半年間の出発をするっていう時に、
その規格の一環としてこのブログがスタートして、
振り返ってみれば、早一年以上。

もう、
後輩が飛び出して、
活き活きとしたブログを公開している。

羨ましい反面、
大変だろうなあと思ったり。

でも思う存分、
写真してるんだろうなあ。

やっぱり羨ましい方が大きい。



先日、葛西臨海公園にふらっと、
マミヤを持って出かけた。
気付いたらその時の持ち物は、
向こうで持ち歩いていたものと貌まで同じだった。
フィルムと
マミヤと
オリンパスのデジカメと
財布と
水。
あとタオル。
変わったのはそこに学参本が入ったことくらい。

去年の今頃、
「まだ。」
「まだ大丈夫」
そう信じながら、
でも半分忘れたフリをしながら、
写真を撮ることで「忘れるフリ」を敢行してた。

けど、17日には日本にいたんだな。
もうすぐ一年が、
キヌキヌー年が過ぎる。

時間が過ぎるのは忘れるためじゃないよ。
時間が過ぎるのはやり過さすためじゃないよ。

桜の花とか、
庭先の花とか、
畑に野菜がなるのとか、
風が冷たくなったり、
雨が降ったり、
そういう季節が落としていろんな要素を、
今年からは残り香でさえ感じることができないんだな。

だとしても、それは悲しみ続けることじゃなく。

やっぱり、
時間が過ぎるのは忘れるためじゃないよ。

雨が降るのは、時が止まらないことを知らせるためじゃないように。

カテゴリー：

post by 山市 直佑 | 日時: 2007.05.02 | [パーマリンク](#) | [コメント \(0\)](#)